



みくも

第12号



【2010.12.1発行】

「“ほっと”ギャラリー」12月展示作品のご案内

★「三雲北幼稚園」作品・写真展

12月6日（月）～12月24日（金）9時～17時

三雲北幼稚園の幼稚園・保育園の5歳児のみなさんが、共同で制作した「たけちゃん」や「ちゃちゃも」が登場する貼り絵と、遠足やいもほりなど今年度の行事の様子を紹介する写真を展示します。

※都合により、展示内容を変更する場合があります。ご了承ください。

【問合せ 三雲振興局 地域振興課 電話56-7905】

“ほっと”ギャラリーへ来てください！



12/29(水)～1/3(月)は振興局の業務が休みとなります

年末・年始は各種手続きや家庭ごみの排出などお早めに お済ませください。

戸籍等の届け出について

12月28日（火）まで、平常通り業務を行いますが、
転入・転出・転居等の届け出、戸籍謄抄本・住民票の写し、
印鑑証明などの請求はできるだけ早めに行ってください。

なお、12月29日～1月3日の窓口業務が休みとなる間は、
戸籍の届け出（出生・死亡・婚姻など）受付、埋火葬許可は三雲振興局宿直で行います。

【問合せ 三雲振興局 地域住民課 電話56-7909】

お早めに!!



三雲管内の年末年始の燃えるごみの収集日は下記のとおりです

三雲管内の年末年始の燃えるごみの収集は、ごみカレンダーのとおり行います。

この時期は大掃除などでたくさんのごみが出ますが、分別のルールを守って、
決められた集積場所へ出してください。



| 地区名 | 12月最終の収集日 | 1月最初の収集日 |
|-------|-----------|----------|
| 米ノ庄地区 | 12月30日（木） | 1月6日（木） |
| 天白地区 | | |
| 鶴地区 | 12月28日（火） | 1月4日（火） |
| 小野江地区 | | |



※大型の可燃ごみや不燃ごみ等の持ち込み先については、広報まつさか 12月号をご覧ください。

【問合せ 三雲振興局 地域住民課 電話56-7909】

ゆるキャラ®まつり in 彦根 ～キグるミさみっと2010～ へ行ってきたよ!!



みなさん、いつも応援ありがとうございます！

振興局だより第10号でお伝えしたとおり、10月23日（土）・24日（日）、滋賀県彦根市で開かれた「ゆるキャラまつり」に参加し、武四郎さんや武四郎まつりを一生懸命PRしてきました！

2日間で7万5千人の来場があり、ステージ上で自己紹介したり、手作りの名刺やスタンプ、大好物のいり豆を渡しながら、たくさんの人と握手してきました。

今年は、松阪市から“ちゃちゃも”や“モー太郎”が参加したほか、全国から約170体のゆるキャラたちが集まり、去年出会った仲間もいて再会を喜びあいました。

「ゆるキャラまつり」への参加は2回目だけど、最近、年賀状や暑中見舞いを届けてくれるファンの方もできたんだよ。

もっとみんなと握手して、武四郎さんのことや武四郎まつりをPRしていくので、みなさんこれからも応援よろしくね！



【問合せ 三雲振興局 地域振興課 電話56-7905】

てしかがちょう 弟子屈町との交流

11月22日（月）、屈斜路湖（くっしゃろこ）や摩周湖（ましゅうこ）があることで知られる北海道弟子屈（てしかが）町から、小・中学校の校長先生など10人が、松浦武四郎翁のふるさと松阪市を訪れ、松浦武四郎記念館や小野江小学校、三雲中学校を見学しました。

松浦武四郎記念館では、展示室のほか、武四郎翁が幕末に作った北海道の地図や調査記録など、弟子屈町について書かれている部分を熱心に見ていただきました。

松阪市では、松浦武四郎翁が安政五年（1858）に弟子屈を調査し、アイヌの人びとと交流したことについて、小野江小学校・三雲中学校と、弟子屈町の小・中学校のみなさんが、さまざまな交流をおこなっています！



武四郎翁が描いた北海道地図を見るみなさん

火災のないまちに！

11月9日から15日まで秋の全国火災予防運動が実施されました。火災が発生しやすい季節を迎えて、火災を予防し、大切な生命と財産を守ろうと、11月7日（日）に、この運動に先がけ、消防団三雲方面団による防火パレードが実施されました。

三雲振興局前で出発式を行い、南と北のルートに分かれ、12台の消防団積載車で防火啓発を行いました。

火災は“人災”とも言われています。皆さん之力で火災のないまちにしていきましょう！

【問合せ 三雲振興局 地域振興課 電話56-7905】



避難・救助訓練が実施されました！



11月7日（日）、五主町の特別養護老人ホーム「第二吉祥苑」で、消防団三雲方面団としては初めて民間施設において避難・救助訓練が実施されました。

訓練では、施設職員や消防団員が入居者役となり、施設2階から救助し、仮設テントへ搬送して応急処置を施しました。救助者を避難させた後、屋内外に分かれ初期消火訓練を行いました。

訓練に参加した約50人の皆さんは、真剣な表情で訓練に取り組んでいました。

【問合せ 三雲振興局 地域振興課 電話56-7905】

「消火栓」や「防火水槽」などの付近は駐車禁止です！

三雲管内には、「消火栓」や「防火水槽」が約350カ所設置されています。この施設は、消防活動には欠かすことのできない消防水利で、火災発生時には、消火に必要な水を消防隊に供給するものです。「消火栓」や「防火水槽」は、道路脇や歩道上などにあり、その位置を示すため標識を掲げていたり、路上やフタにマーキングをしているものがあります。

これらの消防水利等の周辺は、道路交通法で駐車が禁止されています。

道路交通法で駐車が禁止されている場所（消防関係・抜粋）

- ①消火栓から5m以内の部分
- ②消防用防火水槽の吸水口等から5m以内の部分
- ③消防用防火水槽の側端やこれらの道路に接する出入口から5m以内の部分
- ④消防用機械器具の置場（消防自動車や消防団積載車の車庫等）の側端やこれらの道路に接する出入口から5m以内の部分

違法な駐車は、一刻を争う消火活動の障害になります。皆様のご理解とご協力をお願いします。

【問合せ 松阪中消防署 三雲分署 電話56-2536／三雲振興局 地域振興課 電話56-7905】

市政バスを知っていますか？

～「自治会や自主グループ等を単位に市施設の見学ができます」～

松阪市では、市民の皆さんに、より深く市政の様子を知っていただくために市政バス（バスによる市の関連施設見学）を実施しています。

三雲地域では、7月27日（火）に三雲自治会長会が初めて市政バスを利用し、また、10月13日（水）には、松浦武四郎記念館友の会が市内の歴史・文化・教育・上下水道などの公共施設を見学して、各担当者から詳しい説明を受けました。

この市政バスは、“ふるさと松阪”の魅力を再認識し、それぞれの地域や市の施設を知ることで、今後の三雲の地域づくりに生かしていくことができるのではないかと思います。

自治会や地域の自主グループの皆さんもぜひご利用ください。

なお、利用は平日のみでバスの乗車定員は33人です。バスの利用料金はいりません。

ただし、訪問する施設によっては入場料等のかかる場合があります。また、昼食については、参加者で準備・手配が必要です。

詳しくは市ホームページ「市政バス」

<http://www.city.matsusaka.mie.jp/commu/siseibusu/HTML/> をご覧ください。

〔問合せ 広報庁聽課 電話53-4311〕

「市政バスを利用して」

天候にも恵まれた10月13日(水)に、松浦武四郎記念館友の会の会員30人が市政バスを利用しました。宝塚古墳公園・文化財センター・歴史民俗資料館などを



見学し、学芸員や館長さんから詳しい説明をしていただき、松阪市の税金が文化・福祉などに有意義に使われていることを知ることができました。

会員の親睦も図れ、参加者からは来期もぜひ計画してほしいという意見があり、利用してよかったです。

松浦武四郎記念館友の会 会員の声

つなぐ・つながる・発信する！

幸せ KIZUNA フログ

を覗いてみよう！



松阪市ホームページに、市政取締役会を中心とする
松阪市の幹部によるブログ(日記)が掲載されています。
各幹部により日替わりで書き込みが行われます。

<http://www.city.matsusaka.mie.jp> から
お入りいただき、コチラをクリック！

三雲地域からは、『地域の魅力発信！』と題して「松浦武四郎」「碧川の四季」について、すでに情報発信しています。12月早々には「三雲産あおさのり」について掲載する予定です。ぜひご覧ください！